

平和記念日～米国にて その2

ニューヨーク事務所



松井市長（右）と会談するトルーマン大統領の孫クリフトン・トルーマン・ダニエル氏（左）



2012 年平和記念式典（広島市）

写真提供：広島市広報課

米国による原爆投下から 67 年目となる 8 月 6 日、広島で平和記念式典が行われた。松井市長は「平和宣言」で、国のエネルギー政策の早期確立と核兵器廃絶へのリーダーシップを求めた。核保有国からは、米国、ロシア、フランス、英国が参加。フランスと英国は初めて駐日大使が参列した。米国からは、2 回目となるルース駐日大使のほか、トルーマン大統領の孫や原爆投下機パイロットの孫が初参加。また福島第一原発事故で全町避難を余儀なくされている福島県浪江町町長も参列。共に鎮魂の祈りをささげた。

米国においても、8 月 6 日と 8 月 9 日（長崎の平和記念日）の前後には、各地で平和関連行事が行われている。これについては昨年 10 月配信の CLAIR メールマガジン vol.19 の報告をご覧ください。このレポートでは、今年 8 月 5 日（日本時間 8 月 6 日）、ニューヨークマンハッタンのセント・ジョン・ディバイン大聖堂で行われた、広島・長崎原爆祈念式典について報告する。



「平和宣言」を読み上げる
広島県人会古本会長



平和の鐘を鳴らすウエスト森本富子さん

広島・長崎原爆祈念式典

式典は午後 5 時 30 分、教会に鳴り響く和太鼓の力強い響きで始まった。続いてセント・ジョン・ディバイン教会司教、神道、仏教、キリスト教それぞれの当地代表からあいさつが行われた。午後 6 時 15 分には、ニューヨーク広島県人会古本会長とばってん会（九州人の会）山口会長が、本国の式典に先駆けて、広島・長崎両市長の平和宣言を読み上げた。広島原爆投下の時刻、午後 7 時 15 分（日本時間 8 月 6 日午前 8 時 15 分）には、県人会会長や被爆者、司教等が順々に平和の鐘を鳴らし、来場者とともに” No More Hiroshima”、” No More Nagasaki” などと訴え、黙とうを行った。このほか、ニューヨーク男声合唱団や広島出身ミュージシャン、地元音楽家らによる演奏、短歌の朗読などが行われた。被爆者のウエスト森本富子さんは「あの日まで お庭の池で 泳いでいた 金魚を思えば 悲しい」「様々な 思い出 今日来たる 80 歳を 迎える喜び」の 2 つの短歌を朗読した。



黙とうする参列者たち



みんなで手をつないで平和を願う心をつなぐ

会場には 200 名を超える参列者が集まり、最後は参列者全員で手をつなぎ、「イマジン」を合唱して式典は締めくくられた。当地の日本人コミュニティ関係者のほか、アジア系の若者グループや米国人の参加者も見られた。参加者の一人の米国人男性は、自分は教会の近くに住んでいるので参加したが、日本が大好きで、広島、長崎にも行ったことがあると話してくれた。

教会では当日、東日本大震災後の日本を伝える展覧会「ボイセズ・フロム・ジャパン」と、長崎県や広島市の協力による原爆展も行われ、被爆者の生々しいやけどの跡や、米国の教科書でも紹介されている佐々木禎子さんの紹介パネル等が展示されていた。私がこれまで訪問した、ラスベガスの原爆博物館、(エノラ・ゲイが展示されている)ワシントン D.C.のスミソニアン博物館ウッドバー・ハジー・センター等にはなかった、被爆者の実態を視覚的に表したものである。同教会の至誠と平和への強い思いに感謝と敬意を表したい。



原爆被害の実態のパネル



「ボイセズ・フロム・ジャパン」短歌の展示

平和への思いを一つに

同教会はハーレム地区に位置することもあり、日本人観光客には他の観光地と比較するとそれほどなじみがないかもしれない。しかし、1892年の着工以来いまだ建築中の世界最大級のゴシック様式の聖堂として、欧米人の観光客には大変人気が高く、観光バスの立ち寄りスポットともなっている。米国人、あるいは多くの世界からの観光客がこの展示を目にすることで、人々が元来持っている平和への願いを呼び起こすことができればと願う。これは、広島市の平和施策の基本理念であり、ヒロシマの願いである。世界中から人が集まるニューヨークで、このような平和の集いやイベントを通じて、日本人、米国人、アジア人、その他多くの国の人々がともに平和について考え、その思いを家族や友人、知人に広げ、平和な社会をみんなで創るという思いが一つになることを期待する。

(参考)

2012年広島市平和宣言

<http://bit.ly/bR0IAd>

2012年長崎市平和宣言

<http://bit.ly/39c5T6>

CLAIR メールマガジン vol.19 「平和記念日～米国にて」(2011年10月配信)

<http://bit.ly/MfoMaB>

(牧所長補佐 広島市派遣)